

〈隷書〉

煙外有鐘聲

井之上 南岳先生書

(この課題で書体は自由。但し、この課題は一人一点のみとする)

半折作品は各課題ごとに横／＼に一枚ずつたたんで提出ください。

〈楷書〉

煙外有鐘聲

小 畠 秋 聲 先生書

□ 煙外に鐘聲有り。

(明・高啓)

次号予告「午陰閑淡茶煙外 曉韻蕭疎睡雨中」

〈行書〉

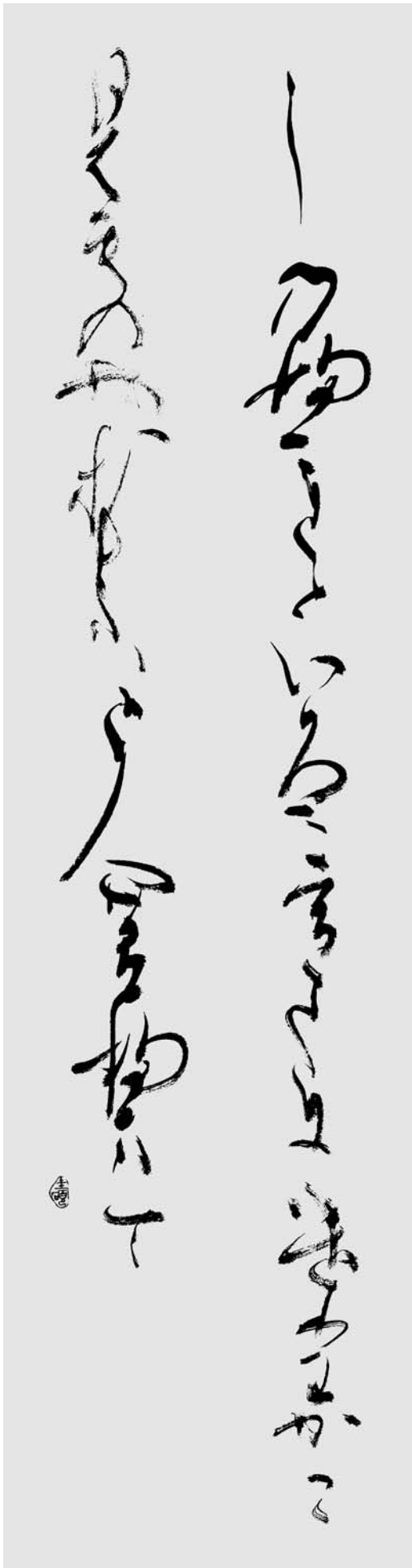


清原大龍先生書

▽もやのかなたから鐘の音が響いてくる。

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書



□しの^{ふれ}婦連と いろ^{にいてにけ}二意氏尔遣り 王^わかこ日^ひ者 ものやおもふと 人^の農と婦^{ふま}万て
しのふれと 色にいてにけり わが恋は 物や思ふと 人のとふまて

△百人一首四十▽

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課題は一人一点のみとする）

吉田成美先生臨



▽蘭亭叙

不能喻之於懷固知一死生為虛誕齊彭殤為

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課題のいずれか一点のみとする）

吉田成堂先生書



□石川啄木のうた 馬鈴薯のうす紫の花に降る雨をおもへり 都の雨に

《手本（課題例）にとられず意欲的な作品を期待します。》

半折作品は各課題ごとに横に一枚ずつたんで提出ください。

条幅 随意参考手本（半折 $\frac{1}{2}$ 横のみ） — 6月29日締切 —

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

《手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。》



井之上 南 岳 先生 書

□ 和田あやの句

髪にさす

龍膽嶺に
りんとく

書の月

山馬筆を使用
して細目の柔
らかい線の明
るい作を求め
ましたが…。
線質の変化等
工夫してみて
下さい。



山 本 飛 雲 先生 書

□ 悠遠
ゆうえん

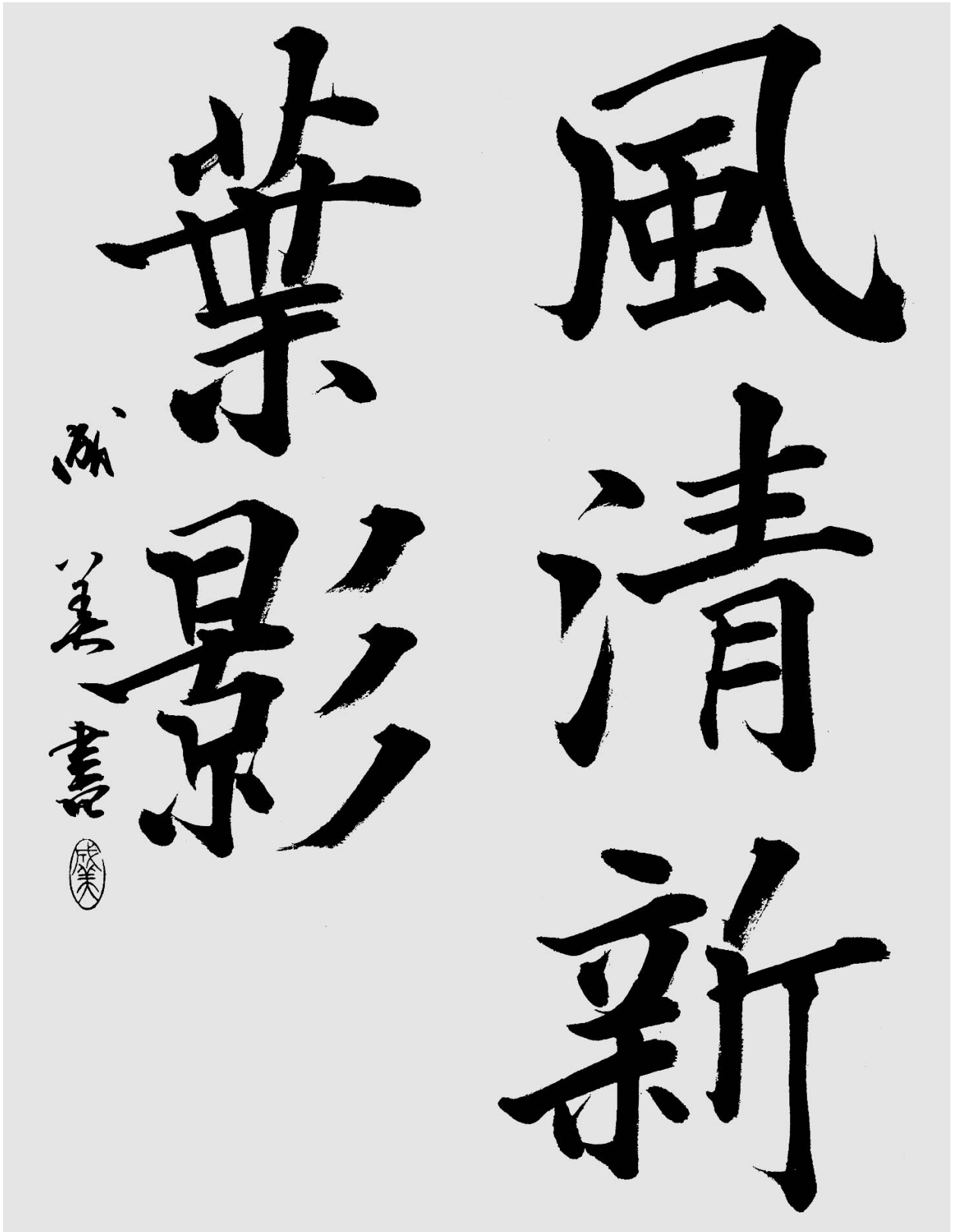
時間や距離が
はるばると遠
いこと。

筆の開閉、運
筆の緩急を交
えながら、大
きな世界を表
現しましょう。

※半折 $\frac{1}{2}$ 横
の出品票
は作品の
左下に貼
って提出
下さい。

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 風は清し新葉の影 (唐・白楽天)
すがすがしい初夏の風に萌え出た草木の葉が揺れている情景。



次号予告「素心愛雲水」

吉田成美先生書

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 風は清し新葉の影 (唐・白楽天)
すがすがしい初夏の風に萌え出た草木の葉が揺れている情景。



次号予告「素心愛雲水」

吉田成美先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

□ 慕^ほ道^{どう} (永平広録)
道を求め慕^{もと}うこと。



次号予告「動不如静」

廣瀬蘇水先生書

半紙随意参考手本 — 6月29日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△仮名▽

しのふれと 色にいてにけり わが恋は 物や思ふと 人のとふまで



□ 志の婦れと いろ尔意氏耳遣り 王可こ悲者 ものやおもふと 人のと布末氏

舟尾圭碩先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△詩文書▽

額の花 ころもばかりが 旅に出て △森 澄雄の句▽

※出品券は、半紙をタテにした左下に貼って提出ください。(ヨコ作品の場合も半紙をタテにして同様に貼ってください)



兵 頭 白 慧 先 生 書

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする）

△臨書▽

字形や線の方向・強弱に注意し、点画の流れを意識して書こう。



「誕齊殤」

吉田成美先生臨

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△実用書▽

季夏 雨模様 青葉の季節 薄着 螢狩り 時の記念日 芒種^{ぼうしゅ} 麦の穂
梅干し作り 樹々の緑も深くなり 梅雨の晴れ間に一杯いかが

姓 号	樹々の緑も深くなり		季夏	雨模様
	梅雨の晴れ間に 一杯いかが		薄暑	螢狩り
			麦の穂	時の記念日
	梅干し作り		青葉の季節	

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△手紙文▽

紫陽花も石榴の花も 六月の雨に似合っています
梅雨もまた楽し お洒落をして出掛けましょう
喜代

紫陽花も石榴花も六月の
雨に似合っています 雨の合間に
虹を見ました 梅雨もまた楽し
お洒落をして出掛けましょう
喜代

伊良子 喜代 先生 書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

〈暮らしに役立つ書〉

書言

元気ですか。元気なびうくださね。けれども
元気という訳にもいかないのも事実です。
空模様と同じように、心にも雨が降ったり、
ときには重たい曇り空が続くこともあります。
あなたが今よりも大きな壁を前にして立ち
すくんだ時、別れ道を前に迷う時、思い出し
てください。あなたを生きるものが出来るのは、
あなたが「か」ないことを。あなたの自分色を
もっと豊かに深く輝かせてください。

野のある便箋に書いてみよう。

〈26 cm × 18 cm〉

紙質は自由。

・今月は少し仮名が多いですが、あまり小さくおさめようとはせず、おおらかに書いてください。かつ調和を大切に。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

小 畠 秋 聲 先 生 書

(この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。)

白い雲

小学 4 年

まん月

小学 3 年

サラダ

小学 2 年

かさ

ようねん・小学1年

旅の情趣

中学 2・3 年

空想世界

中学 1 年

広い街角

小学 6 年

仲間たち

小学 5 年

秋永春霞先生書

△条幅 1/4 四尺画仙紙半折 1/4 : 68 cm × 17・5 cm ▽

□「トメ」と「ハライ」のちがいに気をつけてゆつくり、ていねいに書きましょう。

ダサラ

小学二年

次号予告「ゆかた」

□「か」「さ」とも「かくめの」「ハネ」はちからをぬいて、ゆつくりとかきましょう。

かさ

ようねん・小学一年

次号予告「ダム」

坂 元 紫 香 先 生 書

□「白」は線の強弱をはっきりとつけ、や、小さめに「雲」はや、逆の台形を意識して書こう。

白雲

小学四年

次号予告「夏まつり」

□「左の払い」「おれ」「はね」の筆のまとも方に注意しながら、紙の真ん中に配置しましょう。

月

小学三年

次号予告「心」

吉 田 成 美 先 生 書

小学五年

次号予告「平和」

仲間

□「折れ」の部分は、一度止めて穂先の向きを変えずに、筆を下へ運びましょう。

小学六年

次号予告「働く」

街角

□「街」は点画を変化させ、横はばをせまくしたり、高さを変えたりして、バランスよく。

秋 永 春 霞 先 生 書

中学一年

次号予告「白夜」(行書)

空想

□点画の接し方や線の方角、省略、連続などに注意し、流れのある自然な書体で書こう。

中学二・三年

次号予告「あかね雲」(行書)

情趣

□点画の連続や転折の丸み、省略や筆順の変化など行書の特徴を理解して書こう。

吉 田 成 美 先 生 書

— 6 月 29 日 締 切 —

小学二年

段 級						
氏 名						
ミ	ニ	に	赤	か	ミ	
ト	ト	お	い	お	ニ	
マ	マ	い	ト	を	ト	
ト	ト	が	マ	近	マ	
の	の	し	ト	づ	ト	
み	み	ま	と	け	の	
に	に	し	同	た	み	
		た。	じ	ら	に	

「 近
--

坂元紫香先生書

ようねん・小学一年

段 級				
氏 名				
	な	な	み	か
		の		き
	な	は	か	の
	に	な	き	み
	ぬ		く	
	ね	の	け	く
	の	の	こ	わ
		は		の

小学四年

何度も成功や失敗をくり返しながら工夫を重ねると、自分にとって最高のものを実げんできます。

坂元紫香先生書

小学三年

	はたらきありの体のし	くみを、細かに研究して、	ありの行列のできるわ	けを知ることができた。
段 級				
氏 名				

小 学 六 年

文章や本の中でほかの人の著作物を利用するときは、著作者名と出典を明示する必要があります。このようにして、著作者の権利を守ることは、とても大切です。

一
二
三
芝
著
(ちん)
、
ソ
必
必
◎はねる
木
杓
杓
杓
権
(けん)

小学五年

[illegible]

半
米
𥼶
𥼷
𥼸
𥼹
𥼺
数

ミ
シ
シ
ハ
シ
波

・
上
六
交
効
効

①うちがわにはねる
②間をあける
③まっすぐ下におろす
④はねる

小 畠 秋 聲 先 生 書

一 般 (A)

[illegible]

𠂇 𠂈 𠂉 𠂊 𠂋 𠂌 𠂍 𠂎 𠂏 𠂐 𠂑 𠂒 𠂓 𠂔 𠂕 𠂖 𠂗 𠂘 𠂙 𠂚 𠂛 𠂜 𠂝 𠂞 𠂟 𠂠 𠂡 𠂢 𠂣 𠂤 𠂥 𠂦 𠂧 𠂨 𠂩 𠂪 𠂫 𠂬 𠂭 𠂮 𠂯 𠂰 𠂱 𠂲 𠂳 𠂴 𠂵 𠂶 𠂷 𠂸 𠂹 𠂺 𠂻 𠂼 𠂽 𠂾 𠂿 𠃀 𠃁 𠃂 𠃃 𠃄 𠃅 𠃆 𠃇 𠃈 𠃉 𠃊 𠃋 𠃌 𠃍 𠃎 𠃏 𠃐 𠃑 𠃒 𠃓 𠃔 𠃕 𠃖 𠃗 𠃘 𠃙 𠃚 𠃛 𠃜 𠃝 𠃞 𠃟 𠃠 𠃡 𠃢 𠃣 𠃤 𠃥 𠃦 𠃧 𠃨 𠃩 𠃪 𠃫 𠃬 𠃭 𠃮 𠃯 𠃰 𠃱 𠃲 𠃳 𠃴 𠃵 𠃶 𠃷 𠃸 𠃹 𠃺 𠃻 𠃼 𠃽 𠃾 𠃿 𠄀 𠄁 𠄂 𠄃 𠄄 𠄅 𠄆 𠄇 𠄈 𠄉 𠄊 𠄋 𠄌 𠄍 𠄎 𠄏 𠄐 𠄑 𠄒 𠄓 𠄔 𠄕 𠄖 𠄗 𠄘 𠄙 𠄚 𠄛 𠄜 𠄝 𠄞 𠄟 𠄠 𠄡 𠄢 𠄣 𠄤 𠄥 𠄦 𠄧 𠄨 𠄩 𠄪 𠄫 𠄬 𠄭 𠄮 𠄯 𠄰 𠄱 𠄲 𠄳 𠄴 𠄵 𠄶 𠄷 𠄸 𠄹 𠄺 𠄻 𠄼 𠄽 𠄾 𠄿 𠅀 𠅁 𠅂 𠅃 𠅄 𠅅 𠅆 𠅇 𠅈 𠅉 𠅊 𠅋 𠅌 𠅍 𠅎 𠅏 𠅐 𠅑 𠅒 𠅓 𠅔 𠅕 𠅖 𠅗 𠅘 𠅙 𠅚 𠅛 𠅜 𠅝 𠅞 𠅟 𠅠 𠅡 𠅢 𠅣 𠅤 𠅥 𠅦 𠅧 𠅨 𠅩 𠅪 𠅫 𠅬 𠅭 𠅮 𠅯 𠅰 𠅱 𠅲 𠅳 𠅴 𠅵 𠅶 𠅷 𠅸 𠅹 𠅺 𠅻 𠅼 𠅽 𠅾 𠅿 𠆀 𠆁 𠆂 𠆃 𠆄 𠆅 𠆆 𠆇 𠆈 𠆉 𠆊 𠆋 𠆌 𠆍 𠆎 𠆏 𠆐 𠆑 𠆒 𠆓 𠆔 𠆕 𠆖 𠆗 𠆘 𠆙 𠆚 𠆛 𠆜 𠆝 𠆞 𠆟 𠆠 𠆡 𠆢 𠆣 𠆤 𠆥 𠆦 𠆧 𠆨 𠆩 𠆪 𠆫 𠆬 𠆭 𠆮 𠆯 𠆰 𠆱 𠆲 𠆳 𠆴 𠆵 𠆶 𠆷 𠆸 𠆹 𠆺 𠆻 𠆼 𠆽 𠆾 𠆿 𠇀 𠇁 𠇂 𠇃 𠇄 𠇅 𠇆 𠇇 𠇈 𠇉 𠇊 𠇋 𠇌 𠇍 𠇎 𠇏 𠇐 𠇑 𠇒 𠇓 𠇔 𠇕 𠇖 𠇗 𠇘 𠇙 𠇚 𠇛 𠇜 𠇝 𠇞 𠇟 𠇠 𠇡 𠇢 𠇣 𠇤 𠇥 𠇦 𠇧 𠇨 𠇩 𠇪 𠇫 𠇬 𠇭 𠇮 𠇯 𠇰 𠇱 𠇲 𠇳 𠇴 𠇵 𠇶 𠇷 𠇸 𠇹 𠇺 𠇻 𠇼 𠇽 𠇾 𠇿 𠈀 𠈁 𠈂 𠈃 𠈄 𠈅 𠈆 𠈇 𠈈 𠈉 𠈊 𠈋 𠈌 𠈍 𠈎 𠈏 𠈐 𠈑 𠈒 𠈓 𠈔 𠈕 𠈖 𠈗 𠈘 𠈙 𠈚 𠈛 𠈜 𠈝 𠈞 𠈟 𠈠 𠈡 𠈢 𠈣 𠈤 𠈥 𠈦 𠈧 𠈨 𠈩 𠈪 𠈫 𠈬 𠈭 𠈮 𠈯 𠈰 𠈱 𠈲 𠈳 𠈴 𠈵 𠈶 𠈷 𠈸 𠈹 𠈺 𠈻 𠈼 𠈽 𠈾 𠈿 𠉀 𠉁 𠉂 𠉃 𠉄 𠉅 𠉆 𠉇 𠉈 𠉉 𠉊 𠉋 𠉌 𠉍 𠉎 𠉏 𠉐 𠉑 𠉒 𠉓 𠉔 𠉕 𠉖 𠉗 𠉘 𠉙 𠉚 𠉛 𠉜 𠉝 𠉞 𠉟 𠉠 𠉡 𠉢 𠉣 𠉤 𠉥 𠉦 𠉧 𠉨 𠉩 𠉪 𠉫 𠉬 𠉭 𠉮 𠉯 𠉰 𠉱 𠉲 𠉳 𠉴 𠉵 𠉶 𠉷 𠉸 𠉹 𠉺 𠉻 𠉼 𠉽 𠉾 𠉿 𠊀 𠊁 𠊂 𠊃 𠊄 𠊅 𠊆 𠊇 𠊈 𠊉 𠊊 𠊋 𠊌 𠊍 𠊎 𠊏 𠊐 𠊑 𠊒 𠊓 𠊔 𠊕 𠊖 𠊗 𠊘 𠊙 𠊚 𠊛 𠊜 𠊝 𠊞 𠊟 𠊠 𠊡 𠊢 𠊣 𠊤 𠊥 𠊦 𠊧 𠊨 𠊩 𠊪 𠊫 𠊬 𠊭 𠊮 𠊯 𠊰 𠊱 𠊲 𠊳 𠊴 𠊵 𠊶 𠊷 𠊸 𠊹 𠊺 𠊻 𠊼 𠊽 𠊾 𠊿 𠋀 𠋁 𠋂 𠋃 𠋄 𠋅 𠋆 𠋇 𠋈 𠋉 𠋊 𠋋 𠋌 𠋍 𠋎 𠋏 𠋐 𠋑 𠋒 𠋓 𠋔 𠋕 𠋖 𠋗 𠋘 𠋙 𠋚 𠋛 𠋜 𠋝 𠋞 𠋟 𠋠 𠋡 𠋢 𠋣 𠋤 𠋥 𠋦 𠋧 𠋨 𠋩 𠋪 𠋫 𠋬 𠋭 𠋮 𠋯 𠋰 𠋱 𠋲 𠋳 𠋴 𠋵 𠋶 𠋷 𠋸 𠋹 𠋺 𠋻 𠋼 𠋽 𠋾 𠋿 𠌀 𠌁 𠌂 𠌃 𠌄 𠌅 𠌆 𠌇 𠌈 𠌉 𠌊 𠌋 𠌌 𠌍 𠌎 𠌏 𠌐 𠌑 𠌒 𠌓 𠌔 𠌕 𠌖 𠌗 𠌘 𠌙 𠌚 𠌛 𠌜 𠌝 𠌞 𠌟 𠌠 𠌡 𠌢 𠌣 𠌤 𠌥 𠌦 𠌧 𠌨 𠌩 𠌪 𠌫 𠌬 𠌭 𠌮 𠌯 𠌰 𠌱 𠌲 𠌳 𠌴 𠌵 𠌶 𠌷 𠌸 𠌹 𠌺 𠌻 𠌼 𠌽 𠌾 𠌿 𠍀 𠍁 𠍂 𠍃 𠍄 𠍅 𠍆 𠍇 𠍈 𠍉 𠍊 𠍋 𠍌 𠍍 𠍎 𠍏 𠍐 𠍑 𠍒 𠍓 𠍔 𠍕 𠍖 𠍗 𠍘 𠍙 𠍚 𠍛 𠍜 𠍝 𠍞 𠍟 𠍠 𠍡 𠍢 𠍣 𠍤 𠍥 𠍦 𠍧 𠍨 𠍩 𠍪 𠍫 𠍬 𠍭 𠍮 𠍯 𠍰 𠍱 𠍲 𠍳 𠍴 𠍵 𠍶 𠍷 𠍸 𠍹 𠍺 𠍻 𠍼 𠍽 𠍾 𠍿 𠎀 𠎁 𠎂 𠎃 𠎄 𠎅 𠎆 𠎇 𠎈 𠎉 𠎊 𠎋 𠎌 𠎍 𠎎 𠎏 𠎐 𠎑 𠎒 𠎓 𠎔 𠎕 𠎖 𠎗 𠎘 𠎙 𠎚 𠎛 𠎜 𠎝 𠎞 𠎟 𠎠 𠎡 𠎢 𠎣 𠎤 𠎥 𠎦 𠎧 𠎨 𠎩 𠎪 𠎫 𠎬 𠎭 𠎮 𠎯 𠎰 𠎱 𠎲 𠎳 𠎴 𠎵 𠎶 𠎷 𠎸

中学

[illegible]

小 畠 秋 聲 先 生 書